

## 高校生との意見交換会 報告書

学 校 名	県立但馬農業高等学校		
年 月 日	令和4年1月26日(水)	会 場 名	但馬農高及び議員控室(オンライン)
開始時間	15時40分	終了時間	16時45分
参 加 数	生徒 8人	議 員 6人	合計 14人
班 長	足立隆啓	司 会 者	足立隆啓
報 告 者	足立隆啓	書 記	浄慶耕造
班 員 名	足立隆啓 田路之雄 浄慶耕造 川瀬稔 深澤巧 西田雄一		
	学 生	議 員	
意 見 交 換	<p style="text-align: center;"><b>テーマ1 「将来の夢や目標、理想の働き方、暮らし方について」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地元で板金屋さんをしたい。 ・地域の人と仲良く交流してこじんまりと働きたい。</li> <li>○ 祖父の後を継ぎ、パン屋を開きたい。 ・アレルギーを持った方の負担を軽減してあげたい。</li> <li>○ まだはっきりとは決まっていないが大学に進学して地元で貢献できるような職につきたい。 ・地域の人と協力して自営業をやりたい。 ・ゆったりとした暮らし方をしたい。</li> <li>○ 将来は食に関わる職業につき地元の食材を使った商品や開発をしたい。</li> <li>○ 迷っているがブライダル関係の学校に行きたい。 ・帰ってきてウエディング関係の仕事がしたい。</li> <li>○ 食に関係する仕事がしたいと思っている。養父市には特産品が沢山あり、全国の人に知ってもらえる商品づくりをやりたい。 ・ゆずを使ったクリームパンなど。</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 具体的には決まっていないが調理関係の仕事がしたい。</li> <li>○ 専門学校に進学して医療関係の仕事がしたい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元に帰り医療の仕事をやりたい。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夢や進路をしっかり決めているのは、立派だと思う。進学したり、経験を積んだ後でふるさとに帰り、地元貢献したいという思いを受け止めたい。</li> <li>○ 地元但馬にはいい食材がたくさんあるので商品開発をしてほしい。地元の食品関連事業所も、地元食材で商品開発する機運が盛り上がっている。一緒にやれると良い。</li> </ul>
意見交換	<p style="text-align: center;"><b>テーマ2 「若者が住みたい、住みやすいまちにするには」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学生目線ですが、バスの便の間が空きすぎているので運行本数を増やしてほしい。</li> <li>○ 交通の便を良くする。バスだけでなく電車、飛行機なども考えていけば市民だけでなく、移住者にも良いと思う。住みたい田舎ベストランキングの上位になっていることで若者がきてくれるのではと思う。</li> <li>○ 街灯が少ない。生徒にとっては自転車道、通学路に少なく、暗いので怖い。特に通学している下八木周辺の道路が少ないと感じる。</li> <li>○ 若者は流行に敏感である。早く取り入れたまちづくりが必要だと思う。</li> <li>○ 私が都会に住んでいたら自然豊かなところに住みたいと思う。自然豊かさを広め</li> </ul>	

意見交換	<p>れば移住してくれる人は増えると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 雪が降った時、除雪車が早く来てほしい。通学する時間には開けてほしい。</li> <li>○ ペア、イオンなど大規模施設の中身が寂しい。外観を変えたり、店舗を充実したら人は集まると思う。</li> <li>○ 情報が早く入ってくるまちにしてほしい。 SNSで発信すれば人はくる。</li> <li>○ 大屋町にはコンビニがない。 市街から離れると食材を調達するにも苦勞する。もっと店舗を増やしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通問題を高校生の立場から出してもらったが、高齢者の問題でもある。行政も考えていかなければならない。</li> <li>○ 養父市内のお店は激減した。移動販売車や生協の個配で何とか買い物を支えているのが現状だ。売上げが上がらないとお店はやっていけないので、市民と業者で連携をとりやっていかなければならない。</li> </ul>
	<p>テーマ以外について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達と遊ぶところが少ないのでもう少し増やしてほしい。</li> <li>○ 道路の車線が消えてわかりづらいし、危険。センターライン、側線をはっきりしてほしい。</li> </ul>	

意見交換	<p>○ 但馬農高は好きな事を授業でできる。但農祭で自分たちが育て、作った物を販売できることが大変魅力である。</p> <p>○ 地元に戻ってきたいと思っている、そう考えている生徒が多い。</p> <p>○ 3年生になるとトライ研修があり、みもりと食科の授業で加工したり、新しい商品を開発したりする。</p> <p>○ パンコンテストがあり、大屋ゆずを使ってクリームパンを作った。</p>	<p>○ ガーベラなど日持ちする花を栽培されている。以前診療所の閉鎖の時に送ったら大変喜ばれた。</p> <p>○ 皆さんの意見を聞いていたら地元で仕事がしたいとの意見が多いが、但馬農高ではその様な生徒さんは多いのか。</p> <p>○ 食に関する仕事がしたいとのことだが、学校の授業で食品の加工とか農作物を使った商品開発などはやっているのか。</p> <p>○ 新しい商品を作ったことがあるか。</p>
まとめ	<p>三つの学科が二つになり生徒数が減ったが、令和3年度農業クラブ連盟全国大会で最優秀賞を受けるなど活動は盛んで、農業のスペシャリストの育成、命を育む力と豊かな心の育成を目指し特徴ある教育が行われている。好きな事を授業で学ぶ喜びや但農祭で自分たちが育て、作った物を販売できることが生徒たちの大きな魅力となっている。</p> <p>今日の意見交換のなかで、進学等により地元を離れても、いつか帰ってきて地元で職につきたい、就職したいとの意見が多かった。生徒目線の意見には、これからの養父市のまちづくりのヒントが隠されている。今後の議会活動に活かしていきたい。</p>	

高校生との意見交換会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和4年2月28日

報告者 班長 足立 隆啓